

睡眠科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	日本人レム睡眠行動障害（RBD）患者における発症リスクに関する検討
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 睡眠科 (職名) 講師 (氏名) 眞野 まみこ
研究の対象となる方	2014年5月から2023年7月までに夜間異常行動を主訴に終夜睡眠ポリグラフ検査を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2025年3月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 RBDはレム睡眠時に夢内容に一致した異常行動を呈し、長期的な経過でシヌクレイノパチー（パーキンソン病、レビー小体型認知症、多系統萎縮症など）を高率に認めます。本研究では、日本人のRBD患者の特徴を明らかにすることによりRBD発症のリスク及びシヌクレイノパチーへの移行リスク因子を明確化しより早期の診断、治療介入につなげます。 〔利用方法〕 終夜睡眠ポリグラフ（PSG）検査結果、睡眠質問紙、夢内容について、年齢、性差、レム睡眠中の筋緊張の抑制障害の有無などから比較検討を行いRBDの特徴などを明確化します 〔外部への試料・情報の提供〕非該当 〔外部への提供開始日〕非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	情報：【年齢、性別、症状、質問紙、PSG等】
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は2024年6月30日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 睡眠科 担当者:(職名)講師 (氏名)眞野 まみこ 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 39785)